

## 競技注意事項

本大会は 2021 年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会規則によって行う。

- トラック競技は、100m は「予選－決勝」で行い、200m 以上およびハードル、リレーはタイムレース決勝で行う。フィールド競技（幅・砲・円・やり）の試技は 3 回までし、4 回目以降の試技は行わない。
- 100m 予選（タイムレース記録上位 8 位が決勝）の結果、同記録の場合は抽選で決勝進出者を決定する。
- 招集は、以下のように最終点呼を受けること。

トラック競技： <u>現地招集</u> 1～5 組： <u>競技開始 20 分前まで</u> 、6 組～： <u>競技開始 20 分前～10 分前まで</u> 。 フィールド競技： <u>現地招集</u> <u>競技開始 30 分前まで</u> 。
---

荒天時等では変更もあり得るので注意すること。

- ナンバーカードは胸背両面に付けること（跳躍種目は胸か背の片面でもよい）。腰ナンバーは競技者係にて配付する。ゴール時にはナンバーカード係に返却すること。
- 選手変更や当日申込は一切認めない。
- ウォーミングアップは 8 時 40 分まで競技場内は可。それ以降は補助競技場で行うこと。ただし、補助競技場での投てき練習は禁止する。投てき練習は、招集完了後、競技役員の指示によりフィールド内で行うこと。また、体育館付近での練習や場所取りは厳禁。
- 本部前は、役員・補助員以外の通行を禁止する。また、指定されたゲート以外の使用は禁止する。
- フィールドは、危険防止のため絶対に横切らないこと。
- 棒高跳のポールとやり投げのやり以外は競技場備え付けの用具を使用すること。また、やりの検査は競技開始 1 時間前から 10 分間スタンド南側用器具庫にて行う。
- 走高跳・棒高跳のバーの上げ方およびフィールド競技の計測ラインは次のとおりとする。

走高跳	一般	男子：1.50-1.55-1.60-1.65-1.70-1.75-1.80 以後3cmきざみ
		女子：1.25-1.30-1.35-1.40-1.45-1.50 以後3cmきざみ
	中学	男子：1.35-1.40-1.45-1.50-1.55-1.60 以後3cmきざみ
		女子：1.15-1.20-1.25-1.30-1.35-1.40 以後3cmきざみ
棒高跳	一般	男子：2.60-2.80-3.00-3.20-3.40 以後10cmきざみ
		女子：1.80-2.00-2.20-2.40-2.60 以後10cmきざみ
	中学	1.80-2.00-2.20-2.40-2.60 以後10cmきざみ

走幅跳	中男：4m30	中女：3m80	一男：5m80	一女：4m30
砲丸投	中男：6m00	中女：6m00	一男：8m50	一女：8m00
円盤投	中男：17m00	中女：17m00	一男：25m00	一女：20m00
やり投	—		一男：35m00	一女：20m00

- 各種目 3 位まで、団体対抗は 3 位まで表彰するが、中学の部と一般高校の部、それぞれの登録団体のみを対象とする。中学の部は 1 位 6 点～6 位 1 点、一般高校の部は 1 位 8 点～8 位 1 点とし、得点の多い方を上位とする。同点の場合は、上位入賞数により決定する。
- 競技終了後は各団体で使用して場所の清掃を行うこと。また、責任を持ってゴミは持ち帰ること。場内外のゴミ箱・ゴミステーションには捨てないこと。
- 貴重品は、更衣室設置のロッカー（有料）を利用する等、各自各団体で管理すること。
- ケガ等についての応急処置は行うが、それ以上のことは各自で処置すること。
- 申込に関する個人情報、今大会の目的以外に使用することはありません。
- 「市民選手権 大会運営について」「市民選手権 参加者・保護者の皆様へのお願い」を熟読の上、競技に参加すること。